



2015年2月期第2四半期決算説明資料

株式会社ジェイグループホールディングス(3063)

2014年10月21日



目次

1. 第2四半期連結決算概要

決算ハイライト	-----	4
連結損益計算書概要	-----	5
連結貸借対照表概要	-----	6
連結キャッシュ・フロー計算書概要	-----	7
セグメント別業績概況	-----	8
飲食事業の業態分析	-----	9

2. 第2四半期トピックス

過去最高の売上高・V字回復した営業利益	-----	11
上半期の新規出店・リニューアル	-----	12
既存店収益状況	-----	13
構造改革	-----	14
新業態	-----	17
店舗数の推移	-----	20

3. 今後の取り組み

継続的な構造改革の推進	-----	22
中食市場への新規参入	-----	23
第3四半期以降の出店状況	-----	24
ブライダル施設のリニューアルが完了	-----	25
今期の業績見通し	-----	26



1. 第 2 四半期 連結決算概要



決算ハイライト

売上高

連結売上高は過去最高 6,701 百万円を達成

営業利益

営業利益は 63 百万円となり黒字転換

出店

上期に集中的に出店し、新規出店 11 店舗

既存店

前年比は業界平均を上回り順調に推移

連結損益計算書概要

(百万円)

	2014年2月期 第2四半期実績		2015年2月期 第2四半期実績		前年同期比 (%)
		構成比(%)		構成比(%)	
売上高	5,532	100.0	6,701 ①	100.0	121.1
売上原価	1,698	30.7	2,027	30.3 ②	119.4
売上総利益	3,834	69.3	4,673	69.7	121.9
販売管理費	3,874	70.0	4,610	68.8	119.0
営業利益または 営業損失	△39	—	63 ③	0.9	—
営業外収益	79	1.4	41	0.6	51.7
営業外費用	36	0.7	51	0.8	140.1
経常利益	3	0.1	52	0.8	1629.4
特別利益	—	—	—	—	—
特別損失	8	0.2	0	0.0	11.1
税金等調整前四半期純利益 または純損失	△5	—	52	0.8	—
四半期純利益 または純損失	△14	—	6	0.1	—

①積極的な出店による店舗数の増加
および、堅調な既存店の業績により
売上高は前年同期比 121.1% となり、
過去最高の売上高を達成。

②飲食事業単独での原価率は 27.1%
となり前年同期比 0.3 ポイントの
増加。新規出店の集中や原材料費
の高騰により原価が増加する中、
原価低減への取り組みにより
原価率の上昇を抑制。

③多くの新規出店・リニューアルを
実施した費用を、売上高の増加分で
補い、黒字化を達成。

連結貸借対照表概要

(百万円)

	2014年2月期 期末	2015年2月期 第2四半期末		2014年2月期 期末	2015年2月期 第2四半期末
【資産の部】			【負債の部】		
流動資産	1,321	1,813	流動負債	2,134	3,013
現金及び預金	708	999	買掛金	264	611
売掛金	267	410	短期借入金 <small>※一年内返済予定長期借入金との合計</small>	818	1,017
たな卸資産	80	89	その他	1,050	1,383
その他	265	313	固定負債	3,541	3,803
固定資産	6,375	7,033	長期借入金	3,012	3,298
有形固定資産	4,955	5,448	その他	528	505
建物及び構築物	3,004	3,253	負債合計	5,675	6,816
土地	1,428	1,428	【純資産の部】		
その他	522	766	株主資本	2,056	2,055
無形固定資産	31	58	資本金	1,068	1,068
投資その他の資産	1,388	1,526	資本剰余金	998	998
繰延資産	8	7	利益剰余金	64	63
資産合計	7,706	8,854	自己株式	△76	△76
			その他の包括利益累計額	△26	△21
			新株予約権	—	3
			純資産合計	2,030	2,037
			負債純資産合計	7,706	8,854

連結キャッシュ・フロー計算書概要

(百万円)

	2014年2月期 第2四半期実績	2015年2月期 第2四半期実績	ポイント
営業活動によるキャッシュ・フロー	492	799	税金等調整前四半期純利益 52百万円 減価償却費409百万円
投資活動によるキャッシュ・フロー	△486	△749	新規出店など有形固定資産の 取得714百万円 差入保証金の差入46百万円 差入保証金の回収12百万円
財務活動によるキャッシュ・フロー	710	240	長期借入810百万円 長期借入金の返済511百万円
現金及び現金同等物の増減額	715	291	
現金及び現金同等物の期首残高	365	648	
現金及び現金同等物の期末残高	1,081	939	

セグメント別業績概況

(百万円)

		2014年2月期 第2四半期実績	2015年2月期 第2四半期実績	前年同期比 (%)	ポイント
飲食事業 居酒屋、レストラン等での 飲食サービスの提供	売上高	4,848	6,056	124.9	前期の積極的な出店、M&A および 既存店も堅調に推移したことにより 売上高、利益ともに順調に増加。
	営業利益	145	311	213.6	
ブライダル事業 挙式・披露宴サービスの提供	売上高	451	446	99.0	リニューアルが完了し新施設が 稼働。 引き続き受注は順調に推移し、 安定した売上高・利益を計上。
	営業利益	24	24	99.1	
不動産事業 不動産の賃貸・管理業務等	売上高	764	842	110.3	「ダイヤモンドウェイ」や 「G-SEVENS 刈谷」などのテナント 収入は引き続き堅調に推移。
	営業利益	68	77	112.9	
その他の事業 広告代理業、卸売業等	売上高	429	402	93.6	原価低減の一環として、始めた 物流センターが本格稼働。 仕入先の集約化・変更も含めて 様々な施策を実行中。
	営業利益	21	24	113.1	
調整額	売上高	△960	△1,047	—	
	営業利益	△299	△374	—	
連結財務諸表 計上額	売上高	5,532	6,701	121.1	
	営業利益	△39	63	—	

飲食事業の業態分析

(百万円)

業態区分		2014年2月期 第2四半期実績	2015年2月期 第2四半期実績
居酒屋業態	売上高	3,846	4,474
	営業利益 (本部経費配賦前)	386	541
レストラン業態	売上高	831	805
	営業利益 (本部経費配賦前)	76	96
カフェ業態	売上高	—	506
	営業利益 (本部経費配賦前)	—	28

※出店する業態構成の変遷に伴い業態分類を変更したため、カフェ業態の前期の数値は記載されていません。

※前期までの分類による「レストラン業態」「SC業態」を統合して、新たに「レストラン業態」に分類しております。

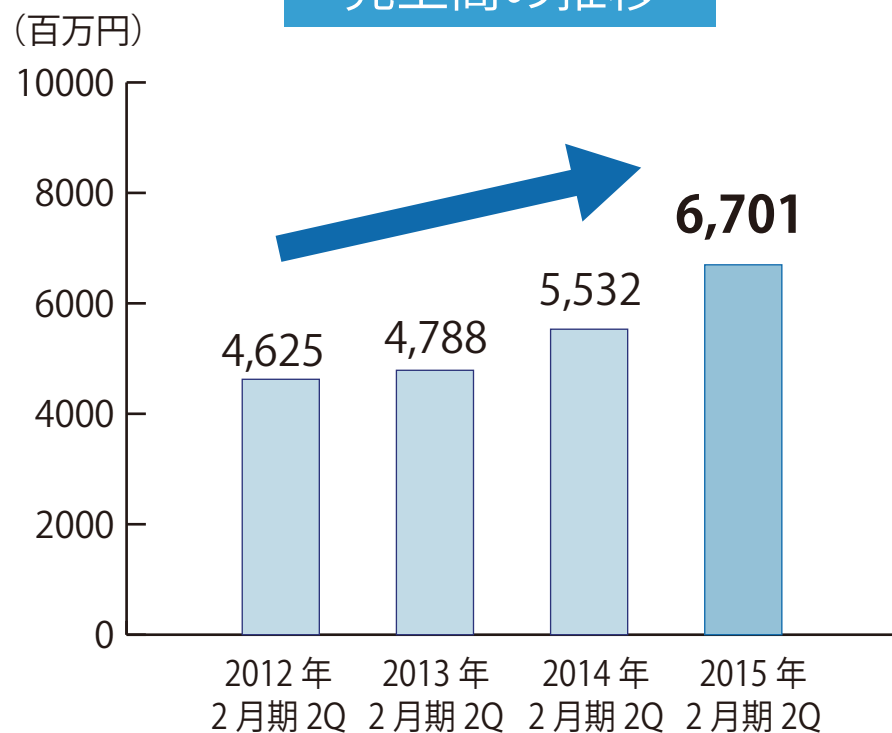


2. 第2四半期トピックス



過去最高の売上高・V字回復した営業利益

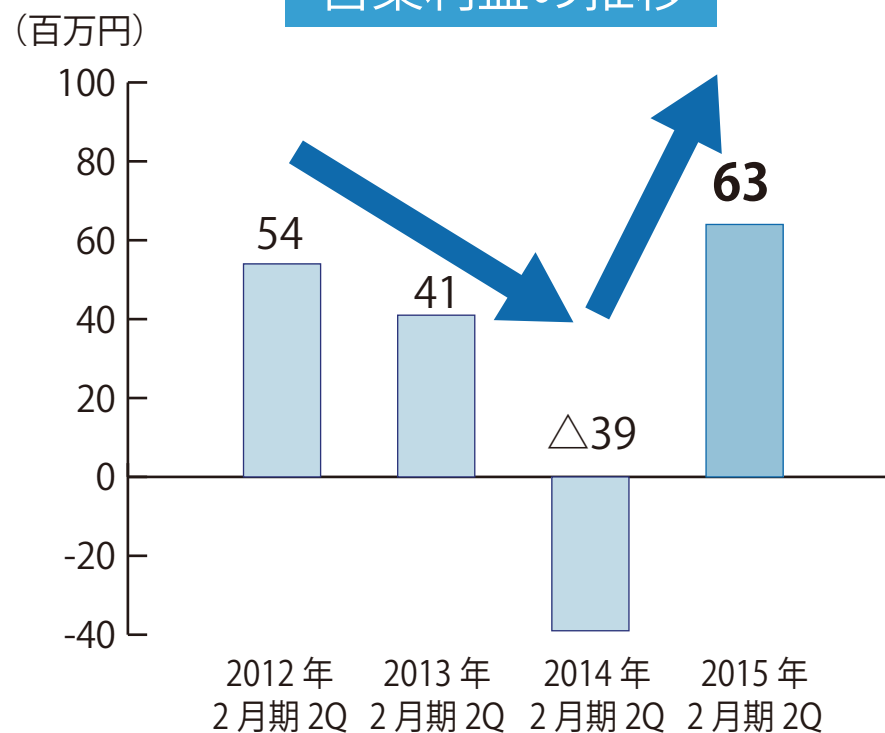
売上高の推移



店舗数の増加による増収効果

堅調な既存店の下支え

営業利益の推移

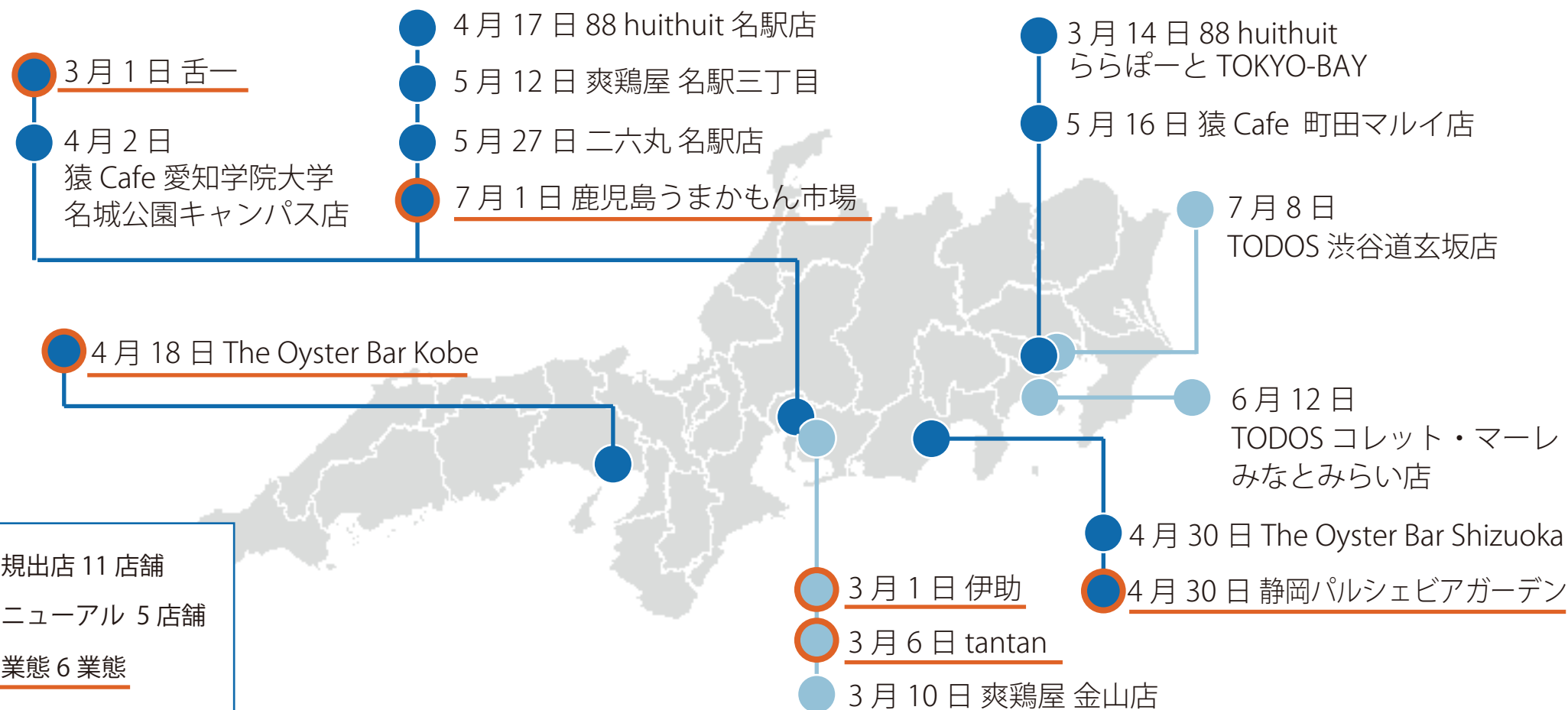


構造改革による収益力向上

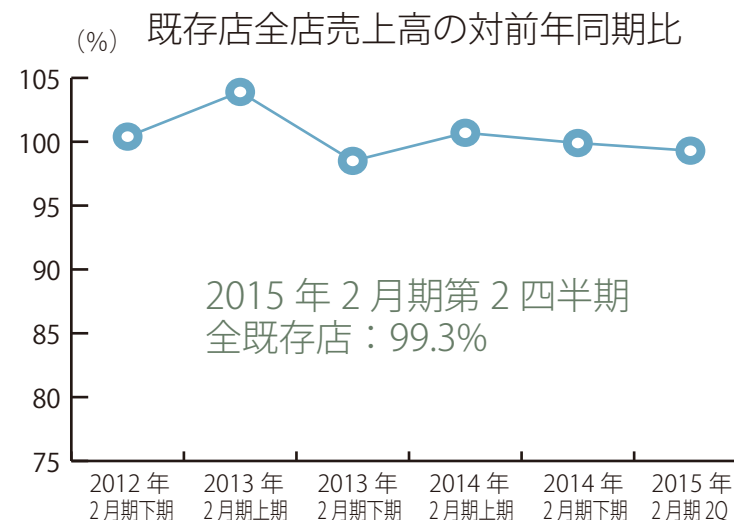
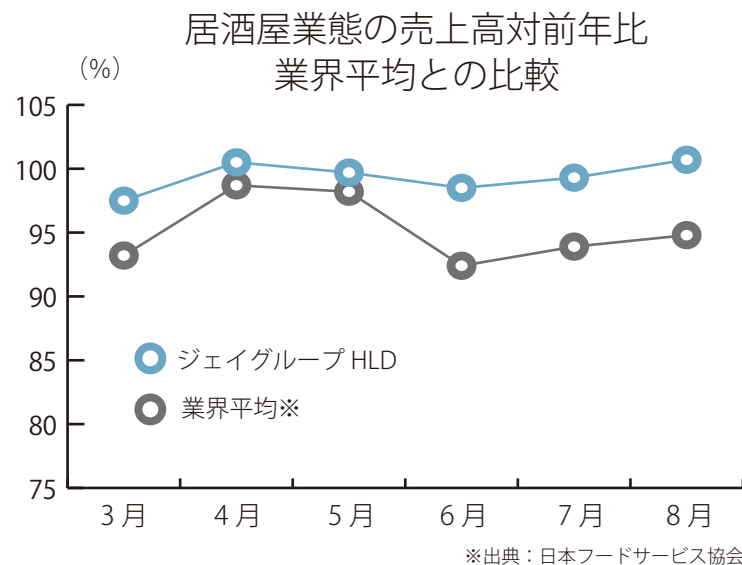
上半期の新規出店・リニューアル

新規出店等

1. 新規出店 11 店舗、リニューアル 5 店舗
2. サンクスマインドの子会社化によりさらに 6 店舗増加



既存店収益状況



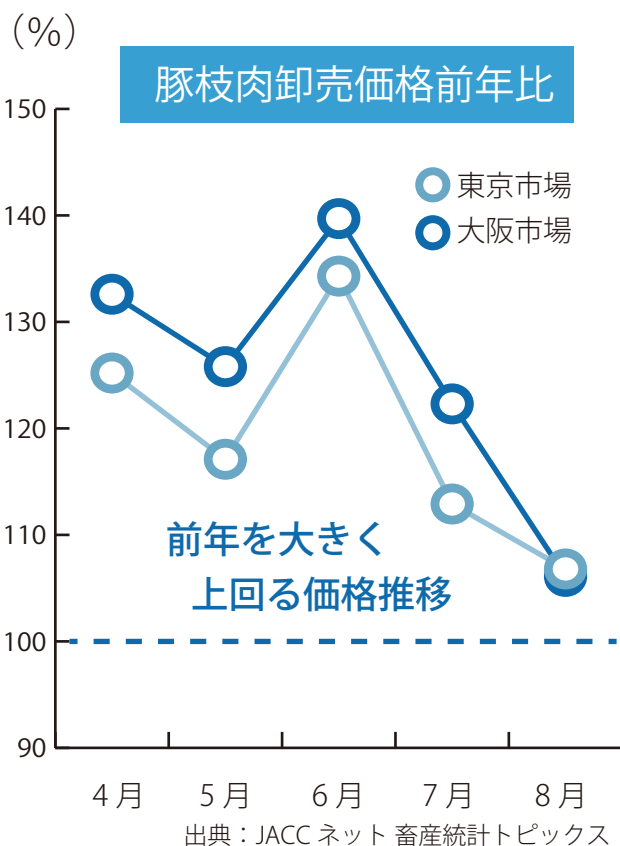
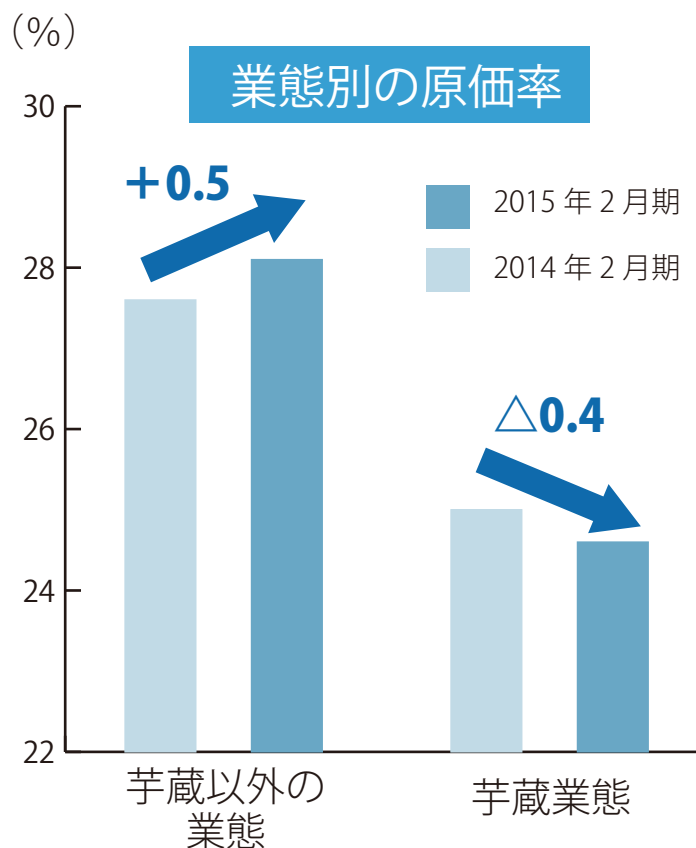
		2013年				2014年		2014年2月期 実績						2015年2月期 第2四半期 実績	
		9月	10月	11月	12月	1月	2月		3月	4月	5月	6月	7月	8月	
居酒屋業態	売上高前年同月比	97.7%	94.8%	101.4%	98.9%	101.8%	97.3%	99.3%	97.5%	100.5%	99.7%	98.5%	99.3%	100.7%	99.3%
	来店客数前年同月比	97.7%	94.5%	101.2%	98.5%	101.3%	97.9%	99.8%	97.3%	101.2%	100.9%	98.6%	98.9%	100.0%	99.4%
	客単価前年同月比	100.0%	100.3%	100.2%	100.4%	100.4%	99.3%	99.6%	100.2%	99.3%	98.8%	99.9%	100.3%	100.7%	99.9%
レストラン業態	売上高前年同月比	102.7%	102.5%	108.5%	108.2%	106.2%	100.3%	104.2%	103.6%	95.6%	100.1%	97.0%	101.3%	96.1%	99.0%
	来店客数前年同月比	104.0%	103.9%	106.6%	104.2%	104.6%	98.3%	103.4%	99.7%	94.7%	95.1%	94.4%	95.5%	92.7%	95.4%
	客単価前年同月比	97.9%	98.9%	102.0%	103.5%	99.1%	100.9%	100.3%	103.9%	101.0%	105.3%	102.7%	106.1%	103.7%	103.8%

※既存店基準：開店日より24ヶ月を経過した店舗を対象としております。
 ※カフェ業態は24か月経過した店舗がないため表記しておりません。
 ※前期までの分類による「レストラン業態」「SC業態」を統合して、新たに「レストラン業態」に分類しております。

構造改革①：原価改革

実施策

- ・ 芋蔵におけるレシピの統一、食材・仕入れ先の統一
- ・ 芋蔵では標準原価管理を導入



・ 原材料費が高騰する中、他の業態は原価率が上昇

・ 芋蔵は原価改革により25.0%→24.6%の低減

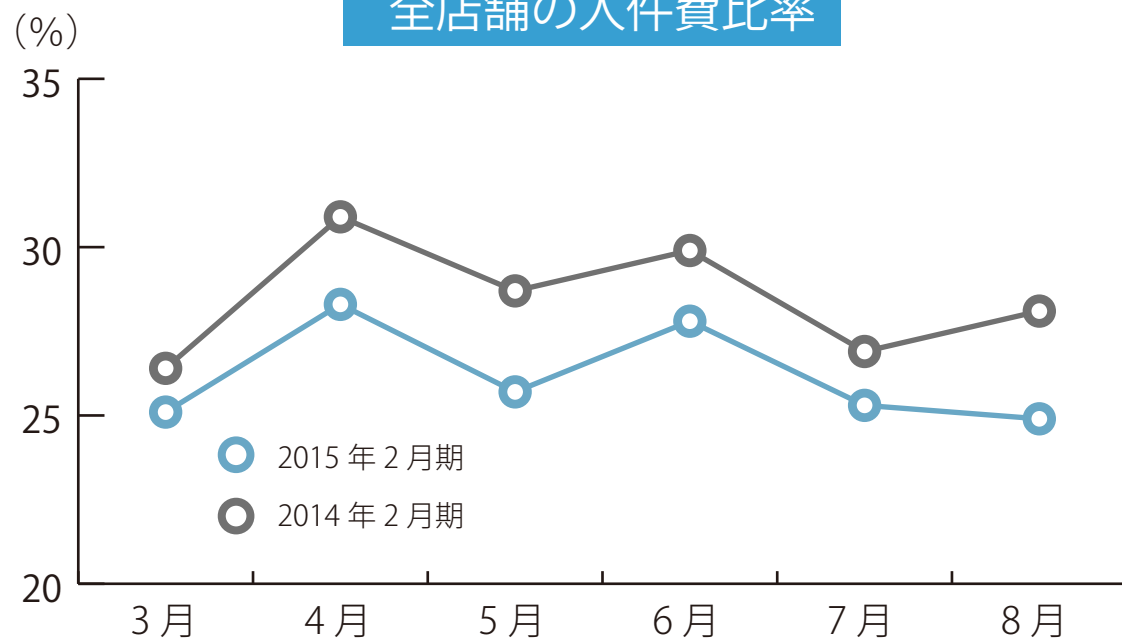
・ 今後、取り組みを強化し1.0ポイント低減を目指す

構造改革②：人件費改革

実施策

- ・本部管理 + チェック体制の強化
- ・「1・1・2管理」の実現
- ・業態に関係なく全店舗へ導入

全店舗の人件費比率



・上期合計での人件費比率は
28.4%→26.2%へ低減

・削減幅は 2.2 ポイントと
なり大幅な低減に成功

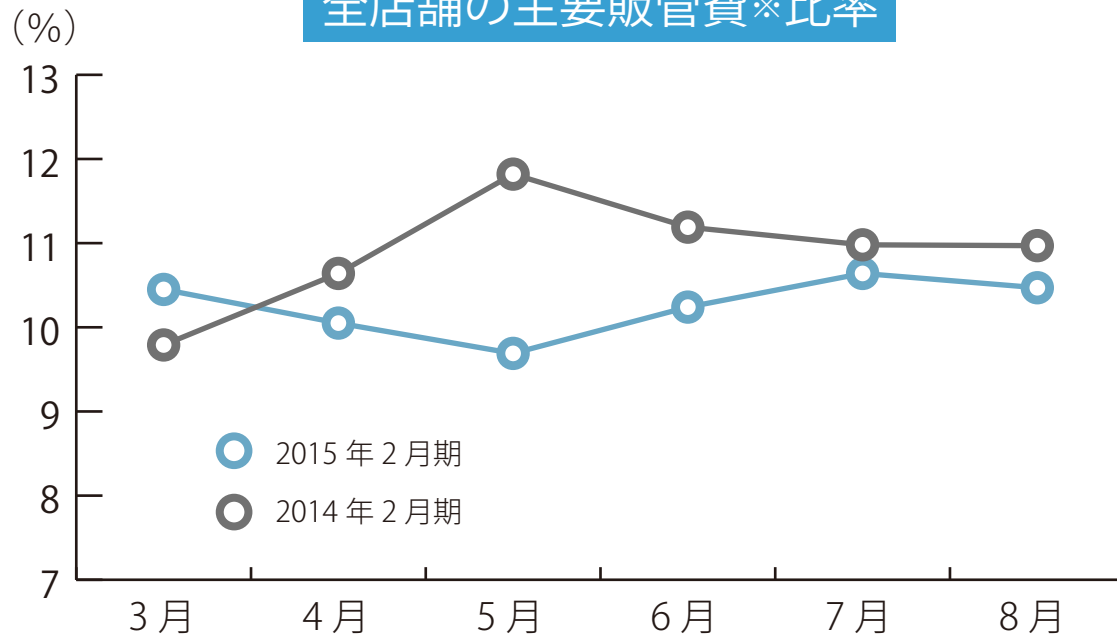
・全店舗への一斉導入により
管理強化が浸透

構造改革③：販管費改革

実施策

- 広告宣伝費、求人費は予算を策定
- 合同出稿など効率化を実施し、状況をモニタリング
- その他消耗品、水道光熱費等についても低減策を実施

全店舗の主要販管費※比率



※広告宣伝費、販売促進費、求人費、水道光熱費、消耗品の合計

• 上期合計での主要販管費比率は10.9%→10.3%へ低減

• 削減幅は0.6ポイントとなり概ね順調に推移

• 今後も取り組みを継続し1.0ポイントの削減を目指す

新業態①：鹿児島うまかもん市場



業態の特徴

- 物産展形式の大規模居酒屋（最大 20 店舗）
- 鹿児島県とのコネクションにより実現
- 鹿児島の有名店とコラボレーションし外部人材を活用した店舗運営
- 1 年間の限定店舗

店舗概要

店名：鹿児島うまかもん市場
住所：名古屋市中村区名駅 4 丁目 8-12
席数：最大 700 席
オープン日：2014 年 7 月 1 日



イベント的な出店、外部人材を活用した
店舗運営の経験が蓄積

新業態②：静岡パルシェビアガーデン



業態の特徴

- ・リゾートをイメージした BBQ スタイル
- ・ブッフェ形式により運営を効率化
- ・ステージショーやイベントを実施
- ・夏季のみの限定店舗

店舗概要

店名：静岡パルシェビアガーデン
住所：静岡市葵区黒金町 49 番地
席数：450 席
オープン日：2014 年 4 月 30 日

来期以降は積極的にビアガーデン業態の
出店機会を獲得していく

新業態③：The Oyster Bar



業態の特徴

- 安全、安心な旬の牡蠣を提供
- ワインを中心としたドリンクの品揃え
- 居酒屋業態と比較して客単価は向上
- 出店要請が多くコンペに強い業態

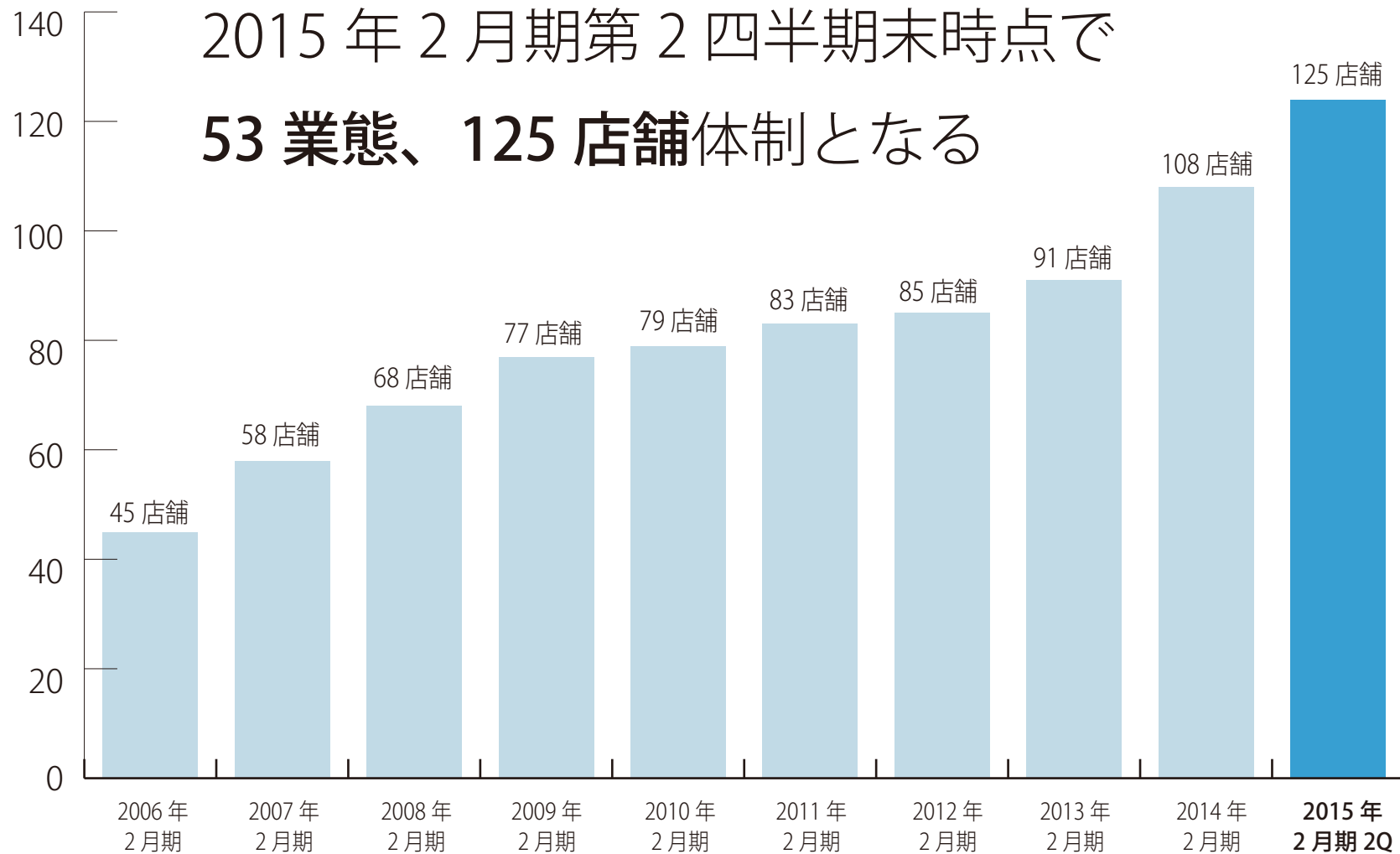
出店店舗

第2四半期までに下記2店舗を出店

- The Oyster Bar Kobe
- The Oyster Bar Shizuoka

9月に新たに1店舗リニューアル出店
12月にさらに1店舗を出店予定

店舗数の推移





3. 今後の取り組み



継続的な構造改革の推進

原価改革

- ・ 芋蔵における取り組みを強化し 1.0 ポイント削減を目指す
- ・ 他業態への展開へ向けて芋蔵での経験を仕組化

人件費改革

- ・ 取り組みを継続し現在の人件費レベルを定型化
- ・ さらなる低減のためハイブリッド人材の育成を強化

販管費改革

- ・ 取り組みを継続し 1.0 ポイント削減を目指す
- ・ 広告宣伝については自社メディアの立ち上げを検討

中食市場への新規参入



九州うまかもん屋

業態の特徴

- ・ テイクアウト惣菜店への参入
- ・ ジェイトレードによる出店、運営
- ・ 芋蔵の運営で築いた仕入れルートを活用し、九州の食材をメインに使用

店舗概要

店名：九州うまかもん屋

住所：岐阜県各務原市那萱場町 3 - 8
イオンモール各務原 1F

坪数：約 10 坪 (厨房スペース含む)

オープン日：2014 年 9 月 26 日

第3 四半期以降の出店状況

新規出店等

現時点で新規出店 2 店舗、リニューアル 1 店舗
通期合計では新規出店 17 店舗、リニューアル 6 店舗を予定



● 9月1日
The Oyster Bar Nagoya

● 12月 88 huituit レイクタウン店 (仮)

● 12月 The Oyster Bar レイクタウン (仮)

● 9月29日
Seafood & Wine MARCADO

● 9月26日
九州うまかもん屋

- 新規出店 6 店舗予定
- リニューアル 1 店舗予定
- 新業態 2 業態予定

● 11月 88 huituit イオンモール岡山店

● 11月 芋蔵 イオンモール岡山店



ブライダル施設のリニューアルが完了

La Eternita のリニューアルが 9 月に完了



- リニューアルは 9 月に完了し、挙式の施行が開始
- 受注は順調に増加し、現時点の通期施行予定は 234 件（前年比 21 件増）

今期の業績見通し

(百万円)

	2014年2月期 通期実績	2015年2月期 業績予想	前年同期比 (%)
売上高	11,419	13,500	118.2
営業利益	△63	220	—
経常利益	△31	236	—
当期純利益	△139	89	—
配当金	中間 2.5円※ 期末 1円	中間 1円 期末 1円	

※2013年9月1日を効力発生日として1：200の株式分割を実施しているため、上記記載の配当金額は過去に遡及して算出しております。

【IRに関するお問い合わせ先】
株式会社ジェイグループホールディングス
管理本部 IR担当
TEL：052-243-0026

当資料は株式会社ジェイグループホールディングスが作成したものであり内容に関する一切の権利は当社に帰属しています。

複写及び無断転載はご遠慮下さい。当資料は当社が現在発行している、また将来発行する株式や
債券等の保有を推奨することを目的に作成したものではありません。

また、当資料は当社が信頼できると判断した情報を参考に作成していますが当社がその正確性を保証するものではなく、
事業計画数値に関しても今後変更される可能性があることをご了解下さい。